

「下関市ノーマイカーデー」実施要領（詳細版）

1 実施内容

(1) ノーマイカーデー（ノーマイカー通勤）

普段の通勤手段がマイカー又はバイクの方が、マイカー通勤よりも環境負荷の小さな公共交通、自転車や徒歩等での通勤に切り替える取組みです。

ア 実施日

毎月第3金曜日（第3金曜日が祝祭日の場合は前日の平日です。）

※実施日を指定していますが、実施日にとらわれず実施可能な場合はノーマイカー通勤を実施してください。

イ 実施方法

環境負荷の小さなバスや電車などの公共交通、自転車、徒歩又は相乗りにより通勤します。

ウ 登録方法等

①マイカー通勤者数等を把握

調査用に「(参考) 個別調査票」をご利用ください。※提出は不要です。

②登録申込書の提出（「下関市ノーマイカーデー参加事業所登録申込書（様式1）」）

〔提出期限 7月5日（火）〕

※7月から参加登録の場合は啓発資材等の発送のため、提出期限を7月5日としておりますが、期限後も随時受け付けていますのでご提出をお願いします。

（5ページ「3 申込締切日」参照）

『市生活バス』の利用予定者は、別途「減免申請書」の提出が必要です。

※減免申請書は、下関市ノーマイカーデーHP からダウンロードできます。

毎月のノーマイカーデーに、積極的な参加をお願いします！！

※事業所ごとの実績は公表しません。

勤務時間が不規則、公共交通が不便など地域的にノーマイカー通勤が困難な場合は、エコドライブ宣言のみの参加もできます。

③従業員へのノーマイカーデーの周知、徹底などの呼びかけ

ポスターの掲示やチラシの供覧、呼びかけなどにより周知徹底を図ります。

④毎月の実施者数等を記録

参加者のノーマイカー通勤実施状況について確認し、記録します。

※第3金曜日以外の実施状況についても記録をお願いします。

第3金曜日にとらわれない自主的な取組みも評価する仕組みとなっていますので、積極的にアピールしてください。

⑤実績報告書の提出（「下関市ノーマイカーデー参加事業所実績報告書（様式2）」）

【提出頻度】

半期ごとにとりまとめ、翌月の10日までに提出します。

《 ①4月～10月分、②11月～翌年3月分 》

《 提出〆切：①11月10日、②翌年4月10日 》

《 7月から参加の場合 》

①7月～10月分（11月10日までに提出）

②11月～翌年3月分（翌年4月10日までに提出）

※翌年4月分以降の報告は登録状況によって変わります。

（様式2）は、「下関市ノーマイカーデーHP」からダウンロードします。

(2) **エコドライブ宣言（エコドライブの実践）**

ノーマイカー通勤の参加登録とあわせて「エコドライブ宣言者」を募集します。

これは、ノーマイカーデー以外の普段のマイカー通勤時にエコドライブを実践することにより、さらなるCO₂排出量の削減・抑制を図るものです。

（3ページ『（参考）エコドライブ宣言とは?!』参照）

ア 実施日

①ノーマイカーデー以外のマイカー通勤時（第3金曜日以外）

②勤務地や勤務シフト等の関係で、ノーマイカーデーの参加が困難な方

（ノーマイカー通勤の実施の代わりに、エコドライブを実践します。）

※エコドライブ宣言のみの登録もできます。

イ 実施方法

6ページ「（参考）エコドライブ10のすすめ」を参照し、自分が決めたエコドライブを実践します。

(参考)「エコドライブ宣言」とは?!

エコドライブとは、環境負荷の軽減に配慮した自動車の使用のことで、自動車排出ガスに含まれる二酸化炭素や大気汚染物質を減らすことができるため、地球温暖化防止などの環境対策につながります。さらに、燃費向上（燃料費節約）や交通安全にもつながるなど、メリットがたくさんある運転方法です。

「エコドライブ宣言」とは、『マイカー通勤時に、「エコドライブ」に努める』ことを宣言するものです。

クルマの運転は、個人差もあり、また、車種による違いもあります。

「エコドライブ」といっても、その方法や考え方はいろいろです。

そこで、ぜひ「エコドライブ宣言」をして、エコドライブ10のすすめを参考に、自分に合った方法を探しながら、「エコドライブ」を実践してみてください。

※ 6ページ『(参考)～エコドライブ10のすすめ～』参照

ウ 登録方法等

①マイカー通勤者数等の把握とあわせて宣言者を募ってください。

※ノーマイカーデー以外の普段のマイカー通勤時の取組みであるため、ぜひマイカー通勤者全員の参加について呼びかけをお願いします。

※勤務地や勤務シフト等の関係で、ノーマイカーデーの参加が困難な方はエコドライブ宣言のみの登録もできます。

②登録申込書の提出（「下関市ノーマイカーデー参加事業所登録申込書（様式1）」）

③従業員へのエコドライブの徹底などの呼びかけ（マイカー通勤時）

④毎月のエコドライブの実施状況を記録

直近1ヶ月間の実施状況を、5段階で自己評価します。

※ノーマイカー通勤の実施状況とあわせて確認してください。

【自己評価ポイント】

- | | |
|------------------|---------------------|
| 【5】よくできた（90%以上） | 【4】かなりできた（70%以上） |
| 【3】まあできた（50%以上） | 【2】あまりできなかった（30%以上） |
| 【1】できなかった（30%未満） | |

⑤実績報告書の提出（「下関市ノーマイカーデー参加事業所実績報告書（様式2）」）
ノーマイカー通勤の実施状況とあわせて報告します。

【提出頻度】

半期ごとにとりまとめ、翌月の10日までに提出します。

《 ①4月～10月分、②11月～翌年3月分 》

《 7月から参加の場合 》

①7月～10月分（11月10日までに提出）

②11月～翌年3月分（翌年4月10日までに提出）

※翌年4月分以降の報告は登録状況によって変わります。

（様式2）は、「下関市ノーマイカーデーHP」からダウンロードします。

2 特典サービスの提供

ノーマイカーデーの参加登録者には、「eco パス（参加登録証）」を提示することで、バス運賃の半額や協賛店サービスが受けられるなどの特典を用意しています。

(1) eco パス（参加登録証）

各種サービスが受けられるカードタイプの登録証です。



↑ 平成27年度の eco パス

（参加登録証）

(2) 各種特典

eco パスを提示すると、以下の特典が受けられます。

ア バス半額割引サービス（サンデン交通、ブルーライン交通）

バス運賃が半額になるサービスです。（eco パスを提示することにより、第3金曜日に限り、何回でもご利用できます。）他サービスとの併用はできません。

※平成27年7月から、バスカードでの利用も可能になりました！

※市生活バスについては、専用のバス半額割引乗車券が必要になります。

イ 関門連絡船（関門汽船）運賃半額割引サービス

第3金曜日に限り、関門連絡船の運賃半額サービスが受けられます。

小児運賃の乗船券を自動券売機で購入し、乗船時に eco パスを係員に提示します。

ただし、自転車は半額になりません。

ウ ノーマイカーデー協賛店サービス

eco パスを提示すると、下関市ノーマイカーデー協賛店において、各種サービスが受けられます。

※協賛店名及びサービス内容は、下関市ノーマイカーデーHP を参照してください。

「下関市ノーマイカーデー協賛店登録制度」を実施しています。

参加者に特典サービスをご提供いただける協賛店もあわせて募集していますので、協賛店登録についてもご協力をお願いします。

(3) 顕彰制度（優良取組事業所表彰等）

下関市地球温暖化対策地域協議会において、取組成果が顕著または効果的な取組を行った事業所を表彰します。（平成29年5月予定）

3 申込締切日

7月5日（火） ※7月から参加の場合

《8月以降の参加の場合は、毎月第1金曜日が締切日になります。》

※参加登録者への特典などの発送のため、上記締切日を設定しています。

締切日以降も随時受付し発送しますので、お早めのご登録をお願いします。

4 お問い合わせ・申込先

下関市地球温暖化対策地域協議会事務局（下関市環境政策課内）

〒751-0847 下関市古屋町一丁目 18-1

TEL 083-252-7115 FAX 083-252-1329

E-mail : CoolEarth@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

各種様式のダウンロード、記載方法等の詳細は、「下関市公式ウェブサイト」内の「下関市ノーマイカーデー」のページをご確認ください。

<http://www.city.shimonoseki.lg.jp/www/contents/1351658620>



(参考) ~ エコドライブ 10 のすすめ ~ (エコドライブ普及連絡会)

1 ふんわりアクセル『eスタート』

「やさしい発進を心がけましょう。」

2 加減速の少ない運転

「車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。」

3 早めのアクセルオフ

「エンジンプレーキを積極的に使いましょう。」

4 エアコンの使用は適切に

「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」

5 アイドリングストップ

「無用なアイドリングをやめましょう。」

6 道路交通情報の活用

「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」

7 タイヤの空気圧をこまめにチェック

「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。」

8 不要な荷物は積まずに走行

「不要な荷物は積まないようにしましょう。」

9 駐車場所に注意

「渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。」

10 自分の燃費の把握

「日々の燃費を把握することで、自分のエコドライブ効果が実感できます。」

《 参 考 》

緩やかな発進や、加減速の少ない運転を心掛けるエコドライブ（上記「エコドライブ 10 のすすめ」を参照）を実施すると、**15%程度燃費が改善**することになります。

例えば、燃費が 10 km（1 L 当たり）の車の場合、エコドライブをすることにより 11.5 km になります。これは、ガソリン代が 130 円（1 L 当たり）とすると、1 L あたり 113 円で給油したことになります。（1 L 当たり約 17 円の節約）ガソリン満タンが 50 L だとすると、1 回の給油で 850 円の節約になります。また、年間 1 万 km 走る場合、1 年間で 17,000 円もの節約になります。

普段の心掛け一つでこんなにも違いが生まれます。